

博多区内科医会だより

押領司行人

平成21年12月例会

12月8日 (アクア博多)

特別講演 「高血圧治療の最新の話」

福岡大学病院循環器内科講師

上原吉就先生

レニンアンジオテンシン系薬剤のうち、直接的レニン阻害剤として、アリスキン(ラジレス錠)が初めて降圧剤として登場した。ARBもACE阻害剤もレニン(心血管に有害?)を上昇させるがアリスキンは下げる。アリスキンは単独でも他と併用でも有効である。

平成22年2月例会

2月9日 (GRANADA SUITE -アクア博多12F)

特別講演 「日常診療に役立つ認知症の知識」

横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター一部長

小田原俊成先生

早期診断は、予後、介護の仕方、介護保険などのサポート、自己決定権尊重のためにも必要である。認知機能検査、血液検査(甲状腺、vitB12)、画像検査などある。軽度認知機能障害とは認知症とは言えないが正常でもない状態でハイリスク群ではあるがリカバリーも40%ある。アルツハイマー型の半分以上は脳血管障害もある。など

平成22年3月例会

3月9日 (GRANADA SUITE -アクア博多12F)

特別講演 「2型糖尿病治療の現況と次世代治療戦略」

福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科 教授

柳瀬敏彦先生

インスリン抵抗性改善薬、分泌促進薬、食後高血糖改善薬と分類できる。治療に伴う問題点は、 β cell 機能低下 (SU剤)、低血糖、体重増加 (SUインスリン) などある。インクレチンは膵に働く消化管ホルモンで、血糖が上昇するとインスリン分泌促進しグルカゴン分泌低下させる。(食後高血糖を改善) 膵 β cell 保護作用があるかもしれない。など講演いただいた。

2) 研究会御案内(自由参加、5単位)

消化器懇話会(博多シティセンター)

第1月曜 19:00~ 古賀安彦先生(古賀胃腸科医院)

循環器懇話会(博多シティセンター)

第4月曜日 19:00~ 林靖生先生(原三信病院)

丸山徹先生(九州大学健康科学センター)